

# 2002年 スズキ環境レポート



## 目次

<b>環境マネジメント</b>	<b>1</b>
環境会計 .....	1
ISO14001 認証 .....	1
2001 年度環境実績 .....	1
<b>環境負荷低減への取り組み</b>	<b>2</b>
設計・開発 四輪車製品 .....	2
生産・購買 .....	2
<b>社会貢献</b>	<b>3</b>
<b>環境データ</b>	<b>4</b>
グリーン購入法適合車種リスト .....	4
低公害車出荷台数 .....	5
低排出ガス車市場投入リスト .....	5
新製品環境データ .....	6
工場別環境データ .....	9
<b>環境取り組みの歴史</b>	<b>11</b>
<b>アンケート</b> .....	<b>12</b>

## ごあいさつ

今年には1992年に開催された地球サミットから10年目という節目の年を迎え、環境保全と経済成長の両立を探る「環境・開発サミット」が南アフリカのヨハネスブルグにて開催されました。世界的にも環境への取り組みが益々重要視されて来ています。

日本では、京都議定書の目標達成に向けて「新たな地球温暖化対策推進大綱」が発表されました。この新大綱には国民が取り組む具体的な温暖化対策も盛り込まれており、これまで以上に一人ひとりの取り組み＝意識改革が必要な時期に差し掛かってきているといえます。スズキでは社員の意識改革をさらに推進するため、これまでの「ムダゼロ運動」に加え新たに「アイドリングストップ運動」を全社展開しました。

製品における取り組みでは、将来に向けてGMと燃料電池技術分野での相互協力を始めています。これと合わせてハイブリッド自動車等の低公害車の開発も進めており、今年4月には電気自動車を使用した共同利用システムの運用を始めました。また、二輪車・特機製品においても一層の環境負荷低減を進めています。

企業における環境保全と経済成長の両立が強く求められる中、スズキは一層の環境保全を推進しつつ、これまで以上に皆様に喜ばれる製品作りを進めていきます。



取締役会長 **鈴木 修**



取締役社長  
環境委員会委員長 **戸田昌男**

本レポートは、2001年スズキ環境レポート(2000年度の実績中心)のデータ追補版として製作しました。そのため、2001年度(2001年4月～2002年3月)の環境保全の実績について、スズキ株式会社の日本における活動を中心にデータで記述しています。(関係会社、販売店等の記述がない場合は、スズキ単独の内容です。)

次回の発行は2003年夏頃を予定しています。

# 環境マネジメント

## 環境会計

<環境保全コスト> (単年度) (単位: 億円)

分類	1999年度	2000年度	2001年度
事業エリア内コスト	24.0	23.4	22.6
(内訳) 公害防止	(9.1)	(7.7)	(7.3)
環境保全	(7.7)	(8.3)	(8.0)
資源循環	(7.3)	(7.4)	(7.3)
上下流コスト	0.8	0.3	0.2
管理活動コスト	6.8	6.9	8.9
研究開発コスト	117.7	140.1	174.5
社会活動コスト	1.1	2.0	2.2
環境損傷コスト	0.3	0.3	0.3
合計	150.7	173.0	208.6

<環境保全効果> (前年度比) (単位: 億円)

項目	1999年度	2000年度	2001年度
エネルギー費用削減	1.4	3.4	2.9
廃棄物処理費用削減	0.2	0.2	0.2
省資源費用削減	0.3	6.1	7.9
合計	1.8	10.0	11.0

(注) ・四捨五入しているため、合計と合わない部分もあります。  
・スズキ単独の環境会計です。

## ISO14001 認証

工場名	取得日
湖西工場	1998年 7月
大須賀工場	1999年 9月
相良工場	1999年 9月
豊川工場	2000年 12月

本社工場及び磐田工場については、2003年3月の取得を目標に準備を進めています。

会社名	取得日
マジャールスズキ社(ハンガリー)	1998年 4月
マルチ・ウドヨグ社(インド)	1999年 12月
スズキスペイン社(スペイン)	2000年 2月
カミ・オートモティブ社(カナダ)	2000年 6月
南京金城鈴木摩托車有限公司(中国)	2002年 2月

海外工場については、コロンビア、タイ、アメリカの各社が取得に向けた活動を進めています。

会社名	取得日
(株)スズキ部品富山	2001年 3月
(株)スズキ部品浜松	2001年 6月
スズキ精密工業(株)	2001年 10月
(株)スズキ部品秋田	2002年 3月

## 2001年度環境実績

### 設計・開発

<四輪車製品>

項目	2001年度		2002年度目標
	目標	実績	
燃費	・2010年度燃費基準達成車を可能な限り早期に市場へ投入する。 ・全ての重量区分で前年度の重量区分毎の平均燃費以上とする。	・キャリア、エブリイの燃費を向上させ、2010年度燃費基準達成車を順次追加した。 ・重量区分1,750kgで同等、それ以外の重量区分で前年度の平均燃費を上回った。	2010年度燃費基準達成車を計画通りに市場へ導入していく。
排出ガス	軽貨物車を早期に新短期規制に適合させ、市場へ導入していく。	軽貨物車を新短期規制に早期に適合させ、市場へ導入した。	超一低排出ガス車を市場へ導入する。
クリーンエネルギー自動車	ハイブリッド自動車、天然ガス自動車の研究開発を継続的に行う。	・ハイブリッド自動車は、ナンバーを取得し、公道走行試験を開始した。 ・天然ガス自動車は販売の促進とともに、各地区の低公害車フェアに出展した。	ハイブリッド自動車は、公道走行試験を継続し、商品化に向けた開発を行う。
環境負荷物質	新機種から随時、鉛の使用量を1996年比1/3以下にする対策を盛り込む。	ワゴンR、ワゴンRソリオ、MRワゴンで鉛使用量の1/3以下を達成。	ホイールバルンサーの鉛レス化を順次進める。

### 生産・購買

項目	2001年度		2002年度目標	
	目標	実績		
CO <sub>2</sub> (二酸化炭素)*1	売上高当りCO <sub>2</sub> 排出量	23.00t-CO <sub>2</sub> /億円 (1990年度比11%削減)	21.00t-CO <sub>2</sub> /億円 (1990年度比18.8%削減)	20.79t-CO <sub>2</sub> /億円 (2001年度比1%削減)*2
廃棄物	埋立廃棄物	250t以下	121t	60t以下
VOC (揮発性有機化合物)	単位面積当り排出量	56g/m <sup>2</sup> (1995年度比34.5%削減)	46g/m <sup>2</sup> (1995年度比46%削減)	45g/m <sup>2</sup> (1995年度比47%削減)

\*1: 他項目に合わせて、集計範囲を見直しました。(スズキ6工場+関連8社 → スズキ6工場)

\*2: CO<sub>2</sub>排出量に関する長期目標: 売上高当りのCO<sub>2</sub>排出量を2010年度に1990年度比20%削減

### 市場

項目	2001年度		2002年度目標
	目標	実績	
リサイクル	使用済みバンパーの回収を全都道府県で開始する。	47全都道府県で回収を開始した。	回収量の増大を図る。

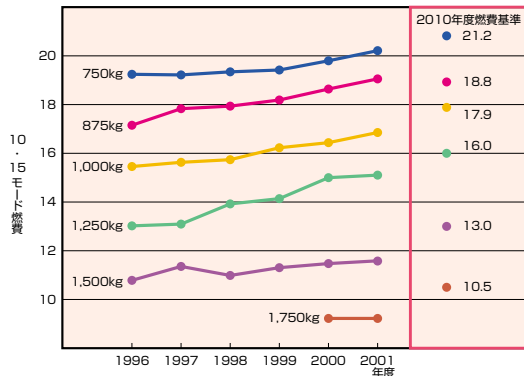
# 環境負荷低減への取り組み

## 設計・開発

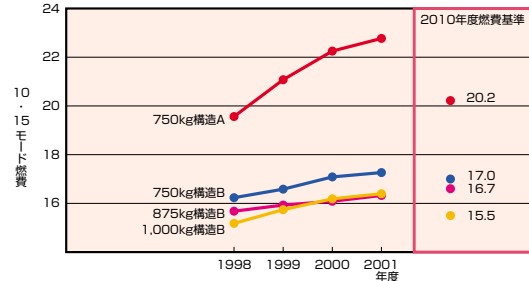
四輪車製品

### ■ ガソリン乗用車の重量区分別平均燃費の推移

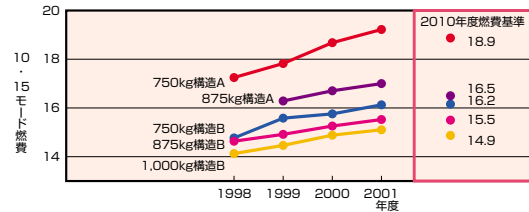
2010年度燃費基準に向けて、全ての重量区分における平均燃費の向上に取り組んでいます。



### ■ ガソリン軽貨物MT車の重量区分別平均燃費の推移

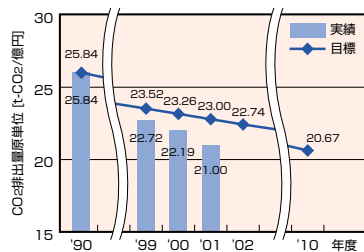


### ■ ガソリン軽貨物AT車の重量区分別平均燃費の推移



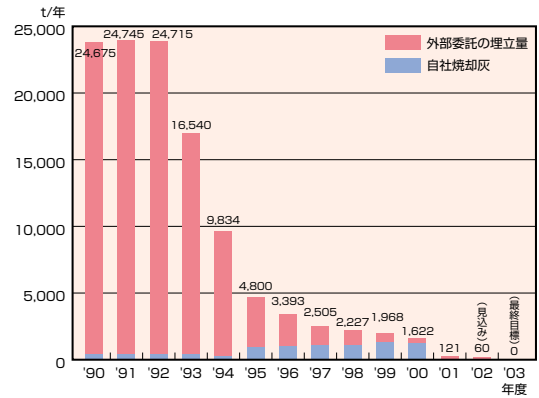
## 生産・購買

### ■ CO<sub>2</sub>排出量原単位の推移及び目標

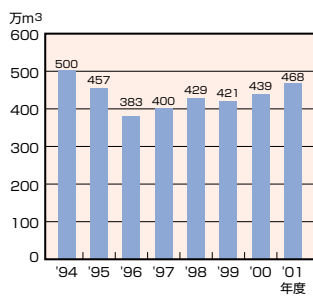


\* 他項目に合わせて、集計範囲を見直しました。  
(スズキ6工場+関連8社 → スズキ6工場)  
\* CO<sub>2</sub>排出量に関する長期目標：  
売上高当りのCO<sub>2</sub>排出量を2010年度に  
1990年度比20%削減

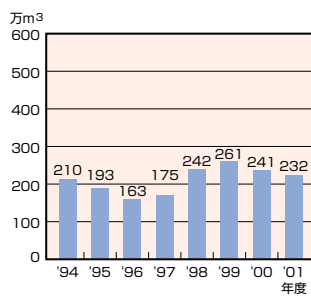
### ■ 埋立廃棄物推移 (2002年度以降は見込)



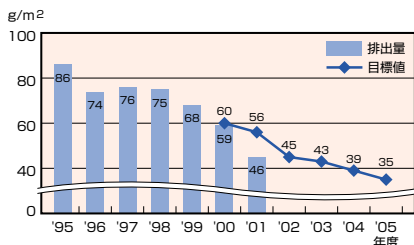
### ■ 水使用量



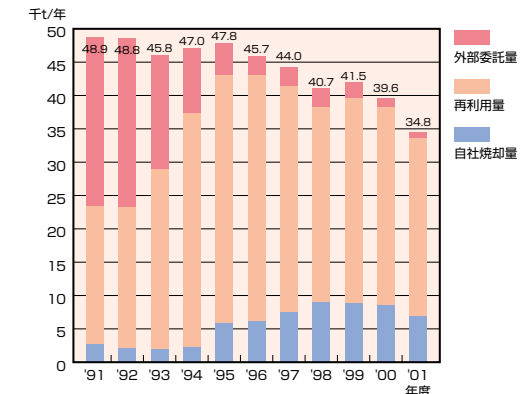
### ■ 排水量



### ■ VOC排出量



### ■ 廃棄物発生量の推移



# 社会貢献

## イベント参加(展示会、環境美化活動等)

(2001年度実績)

### 低公害車展示会等

スズキでは、低公害車展示会等への出展を通して、低公害車の紹介、普及に努めています。

行事名	内容	主催	場所	期日
低公害車フェア2001	天然ガス自動車、電気自動車の展示	環境省、東京都	代々木公園	6月1～2日
さっぽろエコカーショー	天然ガス自動車、電気自動車の展示	札幌市	アクセスサッポロ	8月4～5日
低公害車フェアなごや2001	天然ガス自動車の展示	名古屋市	名古屋市役所庄内緑地	9月29～30日
しずおか環境・福祉・技術展	天然ガス自動車、電気自動車の展示	しずおか環境・福祉・技術展実行委員会	ツインメッセ静岡	9月13～15日
OSAKA 低公害車フェア	天然ガス自動車、電気自動車の展示	大阪府	万博記念公園	11月10～11日
小田原市低公害車体験試乗会	天然ガス自動車、電気自動車の展示・試乗	小田原市	ダイナシティウエスト	11月11日

### 地域の環境美化

スズキでは、地域の清掃活動にも毎年多数の社員が参加しており、海岸・河川敷・公園等の清掃活動等を通して地域の環境美化に貢献しています。

行事名	内容	主催	場所	期日	参加者等
日本列島クリーン大作戦	第1回 浜松市によるウェルカム・クリーン作戦に参加、海岸の清掃	「小さな親切」運動静岡県本部	中田島岡上げ広場及び海岸	5月13日	参加者数 : 829人 参加社員数 : 66人
	第2回 公園の清掃		浜松城公園	7月14日	参加者数 : 709人 参加社員数 : 48人
	第3回 海岸の清掃		中田島砂丘	11月17日	参加者数 : 703人 参加社員数 : 51人

※ 上記の他に、「小さな親切運動」の一環として、タバコの吸い殻・ゴミ・空缶の投げ捨て防止のため、「捨てません。やさしい心と正しいマナー」の立て看板を本社周辺に設置しました。

### スズキ財団による研究助成

スズキでは、(財)スズキ財団を通じて環境技術に関する研究助成を行っています。

<環境に関する「スズキ財団」研究助成テーマ一覧>

No.	研究課題	年度
1	クリーン摺動性を発現する複合表面改質「超摺動性」A1合金の開発	2001
2	生活用機械軽量化を目的としたマグネシウム合金の板材成形法の確立	
3	機関始動クランキング時の有害排ガスの挙動に関する研究	

# 環境データ

## グリーン購入法適合車種リスト

(2002年3月末現在)

### <軽乗用車>

車種	型式	エンジン	排気量(L)	駆動方式	変速機	排出ガスレベル(注)	燃費基準達成レベル	注記事項
アルト	LA-HA23S	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	3ドア
	TA-HA23S	K6A	0.658	2WD	5MT	良	2010年燃費基準	5ドア
	LA-HA23S	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-HA23S	K6A	0.658	4WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-HA23S	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
アルトラパン	LA-HE21S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-HE21S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-HE21S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
ワゴンR	LA-MC22S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MC22S	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MC22S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MC22S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
Kei	LA-HN22S	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-HN22S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	TA-HN12S	F6A	0.657	2WD	5MT	良	2010年燃費基準	5ドア
	TA-HN12S	F6A	0.657	4WD	5MT	良	2010年燃費基準	5ドア
	TA-HN22S	K6A	0.658	2WD	5MT	良	2010年燃費基準	5ドア
MRワゴン	LA-MF21S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MF21S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MF21S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MF21S	K6A	0.658	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア

### <乗用車>

車種	型式	エンジン	排気量(L)	駆動方式	変速機	排出ガスレベル(注)	燃費基準達成レベル	注記事項
エリオ	LA-RB21S	M15A	1.49	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-RB21S	M15A	1.49	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-RB21S	M15A	1.49	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-RB21S	M15A	1.49	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-RB21S	M15A	1.49	4WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
エリオセダン	LA-RA21S	M15A	1.49	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	4ドア
	LA-RA21S	M15A	1.49	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	4ドア
	LA-RA21S	M15A	1.49	4WD	5MT	優	2010年燃費基準	4ドア
	LA-RA21S	M15A	1.49	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	4ドア
	LA-RA21S	M15A	1.49	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	4ドア
スイフト	LA-HT51S	M13A	1.328	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-HT51S	M13A	1.328	4WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MA64S	K10A	0.996	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
ワゴンRソリオ	LA-MA64S	K10A	0.996	4WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MA64S	K10A	0.996	2WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LA-MA64S	K10A	0.996	4WD	4AT	優	2010年燃費基準	5ドア

### <軽商用車>

車種	型式	エンジン	排気量(L)	駆動方式	変速機	排出ガスレベル(注)	燃費基準達成レベル	注記事項
アルト	LE-HA23V	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	3ドア
	LE-HA23V	K6A	0.658	2WD	3AT	優	2010年燃費基準	3ドア
	LE-HA23V	K6A	0.658	4WD	5MT	優	2010年燃費基準	3ドア
エブリイ	LE-DA62V	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LE-DA62V	K6A	0.658	2WD	3AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LE-DA62V	K6A	0.658	4WD	5MT	優	2010年燃費基準	5ドア
	LE-DA62V	K6A	0.658	4WD	3AT	優	2010年燃費基準	5ドア
	TE-DA62V	K6A	0.658	2WD	5MT	良	2010年燃費基準	5ドア
	TE-DA62V	K6A	0.658	2WD	4AT	良	2010年燃費基準	5ドア
	TE-DA62V	K6A	0.658	4WD	5MT	良	2010年燃費基準	5ドア
	TE-DA62V	K6A	0.658	4WD	4AT	良	2010年燃費基準	5ドア
キャリイ	LE-DA62T	K6A	0.658	2WD	5MT	優	2010年燃費基準	2ドア
	LE-DA62T	K6A	0.658	2WD	3AT	優	2010年燃費基準	2ドア

### <クリーンエネルギー自動車>

車種	型式	エンジン	排気量(L)	駆動方式	変速機	判断基準	注記事項
エブリイ	LE-DA62V(改)	MEV40K	—	2WD	AT	低公害車	電気自動車
	LE-DA62V(改)	K6A(改)	0.658	2WD	MT,AT	低公害車	天然ガス自動車
				4WD	MT		
ワゴンR	LA-MC22S(改)	K6A(改)	0.658	2WD	AT	低公害車	天然ガス自動車

(注) 排出ガスレベル

良：2000年基準排出ガス25%低減レベル  
 優：2000年基準排出ガス50%低減レベル  
 超：2000年基準排出ガス75%低減レベル

◎判断基準

環境省・グリーン購入法判断基準

## 低公害車出荷台数

(2001年度実績)

< 2001年度出荷実績 >

OEMを含む ーは該当車無

		乗用車		貨物車		バス	合計
		普通・小型車	軽自動車	普通・小型車	軽自動車		
低公害車	電気自動車	—	—	—	26	—	26
	天然ガス自動車	—	49	—	107	—	156
低燃費かつ 低排出ガス認定車*	☆☆☆	—	0	—	—	—	0
	☆☆	13,771	211,902	—	91,535	—	317,208
	☆	—	10,678	—	2,744	—	13,422
ディーゼル代替LPG自動車		—	—	—	—	—	—
合計		13,771	222,629	—	94,412	—	330,812

2001年度実績台数総合計(出荷ベース)	49,193	436,247	—	180,461	—	665,901
----------------------	--------	---------	---	---------	---	---------

- \* ・省エネ法に基づく燃費基準早期達成車で、かつ、低排出ガス車認定実施要領に基づく低排出ガス認定車。  
 ・低排出ガス認定車  
 ☆☆☆(超-低排出ガス)：2000年基準排出ガス75%低減レベル  
 ☆☆☆ (優-低排出ガス)：2000年基準排出ガス50%低減レベル  
 ☆ (良-低排出ガス)：2000年基準排出ガス25%低減レベル

## 低排出ガス車市場投入リスト

(2001年度実績)

	車種	良-低排出ガス車	優-低排出ガス車	超-低排出ガス車
軽乗用車	アルト	1型式		
	アルトラパン		1型式	1型式
	エブリイワゴン	1型式		
	Kei	1型式	1型式	
	MRワゴン	1型式	1型式	
乗用車	エブリイランディ		1型式	
	エリオセダン		1型式	
	シボレークルーズ		1型式	
	スイフト		1型式	
軽商用車	エブリイ	1型式	1型式	
	キャリイ		1型式	
計		5型式	9型	1型式

# 新製品環境データ

(2001年度実績)

## 四輪車製品

### <軽乗用車>

車名		アルト	アルトラパン		エブリイワゴン		Kei		MRワゴン			
発売開始時期		2001.11.14	2002.1.30		2001.9.4		2001.11.14		2001.12.4			
仕様	車両型式	TA-HA23S	UA-HE21S	LA-HE21S	TA-DA62W	GH-DA62W	LA-HN22S	TA-HN22S	LA-MF21S	TA-MF21S		
	型式	K6A	K6A		K6A		K6A		K6A			
	総排気量(L)	0.658	0.658		0.658		0.658		0.658			
	種類	直3 DOHC12V リーンバーン	直3 DOHC12V VVT		直3 DOHC12V	直3 DOHC12V インタークー ラターボ	直3 DOHC12V VVT	直3 DOHC12V インタークー ラターボ	直3 DOHC12V VVT	直3 DOHC12V インタークー ラターボ		
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン											
燃料供給装置	電子制御式燃料噴射装置 (EPI)											
駆動装置	駆動方式	2WD	2WD	4WD	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD/4WD		
	変速機	MT	5MT	—	—	5MT	5MT	5MT	5MT	—	—	
車両重量(kg)	MT	700	—	—	890-900	900-960	760	780-820	—	—		
	AT	—	780	820	940-950	920-980	770	790-830	840-880	860-900		
最大積載量(kg)		—	—	—	—	—	—	—	—	—		
環境情報	燃料消費率	*10・15モード燃費 (km/l)	MT	30.0	—	—	16.2-16.6	17.0	22.5	19.6-20.0	—	—
		AT	—	19.0	17.4	15.2-15.6	15.0	19.2	16.6-18.2	16.8-18.4	16.8	
		CO <sub>2</sub> 排出量 (g/km)	79	124	136	142-155	139-157	105-123	118-142	128-140	140	
		2010年燃費基準達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成*	達成*	達成	
	排出ガス	適合規制	平成12年	平成12年	平成12年	平成12年	平成12年	平成12年	平成12年	平成12年	平成12年	
		低排出ガス認定レベル	良-低排出ガス	○	—	—	—	—	—	○	—	○
			優-低排出ガス	—	—	◎	—	—	◎	—	◎	—
			超-低排出ガス	—	◇	—	—	—	—	—	—	—
	10・15モード規制値 (g/km)	CO	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	0.67	
		HC	0.06	0.02	0.04	0.06	0.08	0.04	0.06	0.04	0.06	
NOx		0.06	0.02	0.04	0.06	0.08	0.04	0.06	0.04	0.06		
騒音	適合規制	平成10年	平成10年	平成10年	平成10年	平成10年	平成10年	平成10年	平成10年	平成10年		
加速騒音規制値 (dB(A))	76	76	76	76	76	76	76	76	76			
エアコン冷媒使用量 (g)	500	500	500	530	500	500	500	350				
リサイクル材使用部品	バッテリートレイ タンクローカパー ダッシュサイレンサー	バッテリートレイ タンクローカパー ダッシュサイレンサー	バッテリートレイ タンクローカパー ダッシュサイレンサー	バッテリートレイ エンジン下部カバー ラジエーター下部カバー	バッテリートレイ シートアンダーボックス ダッシュサイレンサー	バッテリートレイ シートアンダートレイ						
鉛使用量 (1996年比 1/2達成)	達成	達成	達成	達成	達成	達成						

\*一部の機種は未達成であることを示しています。

### <乗用車>

車名		エブリイランディ	エリオセダン	シボレークルーズ	スイフト		
発売開始時期		2001.5.24	2001.11.14	2001.11.1	2002.1.21		
仕様	車両型式	LA-DA32W	LA-RA21S	LA-HR51S	LA-HT51S		
	型式	G13B	M15A	M13A	M13A		
	総排気量(L)	1.298	1.490	1.328	1.328		
	種類	直4 SOHC16V	直4 DOHC16V VVT	直4 DOHC16V VVT	直4 DOHC16V VVT		
使用燃料	無鉛レギュラーガソリン						
燃料供給装置	電子制御式燃料噴射装置 (EPI)						
駆動装置	駆動方式	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD/4WD		
	変速機	MT	—	5MT	—	5MT	
車両重量(kg)	AT	4AT	4AT	4AT	4AT		
	MT	—	1,140-1,200	—	880-930		
AT	1,010-1,080	1,150-1,210	940-990	910-960			
最大積載量(kg)		—	—	—	—		
環境情報	燃料消費率	*10・15モード燃費 (km/l)	MT	—	16.0-18.0	—	18.0-18.6
		AT	14.0-15.6	14.4-16.2	17.0-17.4	16.4-17.4	
		CO <sub>2</sub> 排出量 (10・15モード) (g/km)	151-168	131-164	136-139	127-144	
		2010年燃費基準達成	達成	達成*	達成*	達成*	
	排出ガス	適合規制	平成12年	平成12年	平成12年	平成12年	
		低排出ガス認定レベル	良-低排出ガス	—	—	—	—
			優-低排出ガス	◎	◎	◎	◎
			超-低排出ガス	—	—	—	—
	10・15モード規制値 (g/km)	CO	0.67	0.67	0.67	0.67	
		HC	0.04	0.04	0.04	0.04	
NOx		0.04	0.04	0.04	0.04		
騒音	適合規制	平成10年	平成10年	平成10年	平成10年		
加速騒音規制値 (dB(A))	76	76	76	74			
エアコン冷媒使用量 (g)	シングル: 530 ツイン: 1,000	500	380	360			
リサイクル材使用部品	バッテリートレイ シートアンダートレイ ダッシュサイレンサー	バッテリートレイ シートアンダートレイ ダッシュサイレンサー	バッテリートレイ シートアンダートレイ ダッシュサイレンサー	バッテリートレイ シートアンダートレイ ダッシュサイレンサー			
鉛使用量 (1996年比 1/2達成)	達成	達成	達成	達成			

\*一部の機種は未達成であることを示しています。



<軽貨物車(軽商用車)>

車名		エブリイ		キャリイ	
発売開始時期		2001.9.4		2001.9.4	
仕様	車両型式	LE-DA62V	TE-DA62V	LE-DA62T	
	型式	K6A		K6A	
	総排気量(L)	0.658		0.658	
	種類	直3 DOHC12V	直3 DOHC12V インタークーラーターボ	直3 DOHC12V	
	使用燃料	無鉛レギュラーガソリン			
燃料供給装置		電子制御式燃料噴射装置(EPI)			
駆動装置	駆動方式	2WD/4WD	2WD/4WD	2WD/4WD	
	変速機	MT 5MT AT 3AT	5MT 4AT	5MT 3AT	
車両総重量(kg)		MT 1,270(1,280)~1,340(1,350) AT 1,230(1,240)~1,320(1,330)	1,260(1,270)~1,350(1,360) 1,280(1,290)~1,370(1,380)	1,140-1,200 1,150-1,210	
最大積載量(kg)		350(250)		350	
環境情報	燃料消費率	*10・15モード燃費(km/l)	MT 16.0-16.6 AT 15.0-15.4	17.0 15.0	16.4-17.2 15.4-16.2
		CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	142-157	139-157	137-153
	2010年燃費基準達成		達成	達成	達成*
	適合規制		平成14年	平成14年	平成14年
	排出ガス	低排出ガス認定レベル	良-低排出ガス	○	
			優-低排出ガス	◎	◎
		10・15モード規制値(g/km)	CO 3.30 HC 0.07 NOx 0.07	3.30 0.10 0.10	3.30 0.07 0.07
	騒音		適合規制 平成12年		平成12年
	加速騒音規制値(dB(A))		76		76
	エアコン冷媒使用量(g)		530		530
リサイクル材使用部品		バッテリートレイ エンジン下部カバー ラジエーター下部カバー		バッテリートレイ エンジン下部カバー ラジエーター下部カバー	
鉛使用量(1996年比1/2達成)		達成		達成	

\*一部の機種は未達成であることを示しています。  
車両総重量及び最大積載量の( )内は、乗車定員が最大の場合を示しています。

## 二輪車製品

<二輪車>

車名		レッツII (スタンダード)	パーティー90	バンバン200	スカイウェイブ 250Type-S	GSX250FX	250SB
発売開始時期		2002.2.23	2001.10.15	2002.3.28	2001.11.21	2002.2.22	2002.2.11
仕様	車両型式	BB-CA1PA	BC-BD42A	BA-NH41A	BA-CJ42A	BA-ZR250C	BA-LX250L
	エンジン型式	A196	D401	H403	J429	ZX250CE	LX250DE
	種類	強制空冷2サイクル	空冷4サイクル	空冷4サイクル	水冷4サイクル	水冷4サイクル	水冷4サイクル
	排気量(cm <sup>3</sup> )	49	88	199	249	249	249
	変速機	Vベルト無段	3段常時噛合式	5段リターン	Vベルト無段	6段リターン	6段リターン
車両重量(kg)		72	103	125	185	173	134
燃料消費率		60km/h定地走行燃費(km/l) —	51.0	49.0	39.0	39.0	40.0
排出ガス		適合規制	平成10年規制	平成11年規制	平成10年規制	平成10年規制	平成10年規制
		二輪車モード 規制値(g/km)	CO	8.00	13.0	13.0	13.0
			HC	3.00	2.00	2.00	2.00
			NOx	0.10	0.30	0.30	0.30
騒音		適合規制	平成10年規制	平成13年規制	平成10年規制	平成10年規制	平成10年規制
加速騒音規制値(dB(A))		71	71	73	73	73	73

<電動アシスト自転車>

車名		ラブSNA24	ラブSNA26
バッテリー	型式	ニッケル水素電池	
	容量	24V-2.8Ah	
充電器	リフレッシュ機能	有	
	充電時間	約1.5時間	
アシスト走行できる 距離の目安	平坦路走行距離 (弱モード使用時)	56km	
	平坦路走行距離 (強モード使用時)	39km	
	一般路走行距離 (強モード使用時)	27km	

## 特機製品

カテゴリー		船外機	雪上車(エンジン)
発売時期		2001年11月	2001年12月
機種名		DF140	K6A EFI
型式		14001F	-
エンジン形式		4ストローク	4ストローク
		4気筒	3気筒
		DOHC	DOHC
		フューエルインジェクション	フューエルインジェクション
総排気量(cm <sup>2</sup> )		2,044	660
重量(kg)		189(トランサムL)	
排出ガス	EPA2006年 マリエンジン排出ガス規制の適合	○	適用外
	CARB2008年 マリエンジン排出ガス規制の適合	○	適用外
	日本舟艇工業会 2006年 自主規制の適合	○	適用外
	EPA 2007年(案) 雪上車排出ガス規制 Phase2の適合	適用外	○
	CO(g/kw-hr)	-	75 *2
	HC(g/kw-hr)	-	3 *2
	NOx(g/kw-hr)	-	-
	HC + NOx(g/kw-hr)	14.6 *1	-
燃費	燃料消費率 (g/kw-hr) 最大出力時	331	337 *2
騒音	オペレーター騒音(荷重計算dBA)	84.7 *2	-

\*1 EPA及びCARB、日本舟艇工業会提出データ。

\*2 社内実験データ。

### <電動車両>

車名(商品名/型式)	セニアカー		モーターチェア	
	ET-4G/ET4A		MC2000/MC3B	MC3000/MC3B
バッテリーの型式と容量	SC38-12 12V32Ah×2個		SC38-12 12V32Ah×2個	SC38-12 12V32Ah×2個
充電器の充電時間	8Hr以内		8Hr以内	8Hr以内
航続距離	25km		24km	26km
重量(バッテリーレス)	69kg		56kg	56kg
実用登坂角度	10°		8°	8°

# 工場別環境データ

(2001年度実績)

- <凡例>
- ① 水質【記号と名称(単位)】  
pH：水質イオン濃度(なし)、BOD：生物学的酸素要求量(mg/l)、SS：浮遊物質量(mg/l)、その他項目は全てmg/l
  - ② 大気【記号と名称(単位)】  
NOx：窒素酸化物(ppm)、SOx：硫酸酸化物(K値)、ばいじん(g/Nm³)、塩素・塩化水素・フッ素・フッ化水素(mg/Nm³)、  
ダイオキシン：ng-TEQ/Nm³
  - ③ 規制値は、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、県条例、公害防止協定のうち、最も厳しい値(一印は規制値なし)
  - ④ 燃料に硫黄を含まないLPGを使用している設備は、SOx測定なし

## ● 本社工場

【所在地】 静岡県浜松市高塚町300  
 【敷地面積(建物面積)】 205千m²(125千m²)  
 【生産品目】 二輪エンジンの組立て、機械加工  
 【従業員】 8,010名

### <水質関係(排水口)>

項目	規制値	実績	平均
pH	5.8~8.6	7.0~7.9	7.5
BOD	20	3.5以下	1.18
SS	30	1.9~14.8	5.29
油分	5.0	0.2~2.8	0.73
鉛	0.1	0.01以下	0.0004
六価クロム	0.1	0.006以下	0.005未満
全窒素	60	6.3~48.5	27.5
全リン	8	0.2以下	0.11

### <大気関係(排気口)>

物質	設備	規制値	実績	平均
NOx	小型ボイラー	—	79~100	90
SOx(K値)	小型ボイラー	7.0	1.36~2.77	2.15
ばいじん	小型ボイラー	—	0.01	0.01
塩素	AL溶解炉	30	1未満	1未満
塩化水素	AL溶解炉	80	5未満	5未満
フッ素・フッ化水素	AL溶解炉	3	0.2未満	0.2未満

## ● 磐田工場

【所在地】 静岡県磐田市岩井2500  
 【敷地面積(建物面積)】 298千m²(170千m²)  
 【生産品目】 エブリイ、キャリイ、ジムニー、  
エスクードの完成車組立  
 【従業員】 1,730人

### <水質関係(排水口)>

項目	規制値	実績	平均
pH	5.8~8.6	6.9~7.8	7.4
BOD	15	1.2~10.8	5.1
SS	30	0.1~9.2	2.5
油分	3	0.03~1.75	0.55
カドミウム	0.1	0.0005未満	0
鉛	0.1	0.01未満	0
六価クロム	0.5	0.005未満	0.005未満
全窒素	60	7.9~17.0	12.1
全リン	8	0.6~3.6	1.9

### <大気関係(排気口)>

物質	設備	規制値	実績	平均
NOx	ボイラー	150	78~84	81
	小型ボイラー	—	86~120	99
	温水ボイラー等	150	63~110	91
SOx(K値)	ボイラー	17.5	2.66~3.15	2.91
	小型ボイラー	17.5	0.42~0.74	0.56
ばいじん	ボイラー	0.25、0.3	0.01未満	0.01未満
	小型ボイラー	—	0.02以下	0.01未満
	温水ボイラー等	0.1	0.01未満	0.01未満

## ● 湖西工場

【所在地】 静岡県湖西市白須賀4520  
 【敷地面積(建物面積)】 1,102千m²(410千m²)  
 【生産品目】 アルト、アルトラパン、ワゴンR、Kei、  
MRワゴン、シボレークルーズ、スイフト、  
ワゴンRソリオ等の完成車組立  
 【従業員】 2,620人

### <水質関係(排水口)>

#### 第一排水口(第一工場、第二工場)

項目	規制値	実績	平均
pH	5.8~8.6	7.3~8.2	7.5
BOD	15	1.2~11.1	4.8
SS	15	1.6~8.0	3.5
油分	2(降雨時3)	1.5以下	0.64
カドミウム	0.002	0.0005未満	0.0005未満
鉛	0.1	0.005~0.01	0.008
六価クロム	0.1	0.005~0.03	0.02
全窒素	12	1.28~9.82	4.99
全リン	2	0.029~1.48	0.407
亜鉛	1	0.05~0.3	0.11

#### 第二排水口(KD工場)

項目	規制値	実績	平均
pH	5.8~8.6	7.3~7.9	7.6
BOD	15	0.1~2.7	0.83
SS	15	5.0以下	1.11
油分	2(降雨時3)	1.00以下	0.18
カドミウム	0.002	0.0005未満	0.0005未満
鉛	0.1	0.005~0.01	0.006
六価クロム	0.1	0.005	0.005
全窒素	12	0.70~8.09	2.92
全リン	2	0.054~0.350	0.161
亜鉛	1	0.05~0.3*	0.26

\* 屋根材腐食による超過(対策済)

### <大気関係(排気口)>

物質	設備	規制値	実績	平均
NOx	小型ボイラー	150	68~92	81
	焼却炉	200	100~140	123
	ガスタービン1	70	17~29	25
	ガスタービン2	70	12~32	24
	電着乾燥炉	230	38~77	58
	冷水水機1	150	54	54
	冷水水機2	150	66	66
	水管ボイラー	150	77~110	94
SOx(K値)	小型ボイラー	7	0.09~0.4	0.25
	焼却炉	7	0.11~0.43	0.26
	ガスタービン1	7	0.18	0.18
	ガスタービン2	7	0.17~0.18	0.18
	電着乾燥炉	7	0.16	0.16
ばいじん	小型ボイラー	0.1	0.01	0.01
	焼却炉	0.15	0.01~0.03	0.02
	ガスタービン1	0.05	0.01	0.01
	ガスタービン2	0.05	0.01	0.01
	電着乾燥炉	0.2	0.02	0.02
	冷水水機1	0.1	0.01	0.01
	冷水水機2	0.1	0.01	0.01
水管ボイラー	0.1	0.01	0.01	
塩化水素	焼却炉	150	60~70	65
	ダイオキシン	80	0.017	0.017

● 豊川工場

【所在地】 愛知県豊川市白鳥町兎足 1-2  
 【敷地面積(建物面積)】 185千m<sup>2</sup>(70千m<sup>2</sup>)  
 【生産品目】 二輪車・船外機の組立及びノックダウン部品の生産  
 【従業員】 720名

<水質関係(排水口)>

項目	規制値	実績	平均
pH	5.8~8.6	7.3~7.6	7.0
BOD	20	4.5~27.0*	11.3
SS	20	5~42*	13.7
油分	5	2.5	2.5
カドミウム	0.1	0	0
鉛	0.1	0.01以下	0.0004
六価クロム	0.5	0.05	0.05
全窒素	15	4.47~6.44	5.7
全リン	2	0.30~0.78	0.48

\* 雨水の溜水腐りによる超過(対策済)

<大気関係(排気口)>

物質	設備	規制値	実績	平均
NOx	小型ボイラー	—	76~100	85
	乾燥炉	230	5	5
ばいじん	小型ボイラー	—	0.01	0.01
	乾燥炉	0.2	0.01	0.01

● 大須賀工場

【所在地】 静岡県小笠郡大須賀町西大淵 6333  
 【敷地面積(建物面積)】 149千m<sup>2</sup>(47千m<sup>2</sup>)  
 【生産品目】 鋳造部分の製造  
 【従業員】 420名

<水質関係(排水口)>

項目	規制値	実績	平均
pH	5.8~8.6	6.8~7.1	7.1
BOD	10	1.3~9.1	5.5
SS	10	3.9以下	1.8
油分	2	1.7以下	0.8
カドミウム	0.1	0.001以下	0
鉛	0.1	0.005未満	0
六価クロム	0.5	0.005未満	0.005未満
全窒素	60	0.03~3.4	3.34
全リン	8	0.35以下	0.19

<大気関係(排気口)>

物質	項目	規制値	実績	平均
NOx	ガスタービン	70	16以下	8.3
ばいじん	鋳鉄溶解炉	0.1	0.01未満	0.01未満
	ガスタービン	0.05	0.01未満	0.01未満
	アルミ溶解炉	0.2	0.01未満	0.01未満
	アルミ溶解保持炉	0.2	0.01以下	0.01未満
塩素	アルミ溶解炉	10	1未満	1未満
	アルミ溶解保持炉	10	1未満	1未満
塩化水素	アルミ溶解炉	20	5未満	5未満
	アルミ溶解保持炉	20	5未満	5未満
フッ素・フッ化水素	アルミ溶解炉	1	0.2未満	0.2未満
	アルミ溶解保持炉	1	0.2以下	0.2

● 相良工場

【所在地】 静岡県榛原郡相良町白井 1111  
 【敷地面積(建物面積)】 1,936千m<sup>2</sup>(50千m<sup>2</sup>)  
 【生産品目】 四輪車エンジンの組立、エンジン主要部品の鋳造及び機械加工  
 【従業員】 760名

<水質関係(排水口)>

項目	規制値	実績	平均
pH	5.8~8.6	7.7~7.8	7.8
BOD	15	1.7~4.1	2.7
SS	30	1.3~1.9	1.6
油分	3	1	1
カドミウム	0.05	0	0
鉛	0.05	0.01以下	0.001
六価クロム	0.25	0.005未満	0.005未満
全窒素	60	11.0~30.9	20.3
全リン	8	0.07~1.13	0.52

<大気関係(排気口)>

物質	項目	規制値	実績	平均
NOx	ガスタービン	70	18~34	21.5
	熱処理炉	180	36~45	40.5
ばいじん	ガスタービン	0.05	0.01未満	0.01未満
	熱処理炉	0.2	0.02以下	0.02
	アルミ溶解炉	0.2	0.01未満	0.01未満
塩素	アルミ溶解炉	10	1未満	1未満
塩化水素	アルミ溶解炉	20	5未満	5未満
フッ素・フッ化水素	アルミ溶解炉	1	0.2未満	0.2未満

# 環境取り組みの歴史

## 環境対策の歩み

1970年	3月	大阪万国博覧会会場で、キャリイバン電気自動車10台が使用される
1971年	7月	生産工程の環境対策部門として生産技術部設備課に環境保安係を設置
1977年	4月	スズキグループ安全衛生公害問題研究協議会を発足
1978年	12月	キャリイバン電気自動車を開発
1981年	12月	(財)機械工業振興助成財団(現:スズキ財団)主催の省エネルギーシンポジウムを開催
1989年	8月	製品も含め環境問題への全社的取り組みを強化するため、環境問題審議会を設置
1990年	3月	全国の代理店に回収機を配備し、カーエアコン冷媒の特定フロン回収・再利用を開始
1991年	12月	発泡用特定フロン(シート等のウレタンフォーム材に使用)の使用を全廃
1992年	1月	樹脂製部品への材料名の表示を開始 無段変速装置SCVTを開発(カルタスコンバーチブルに搭載)
	10月	天然ガススクーターを開発
	11月	廃棄物の減量化と再利用を推進するため、生産技術開発部に廃棄物対策グループを設置
1993年	12月	アルト電気自動車、エブリイ電気自動車を発売
	3月	「環境保全取り組みプラン」を策定
	5月	環境保安係と廃棄物対策グループを統合し、環境産廃グループとして再編・強化
1994年	12月	カーエアコン冷媒の代替フロン化を完了
	6月	販売店で発生する使用済みバンパーの回収・リサイクルを開始
	8月	塗装排水汚泥の再利用設備を設置し、アスファルトシートへの再利用を開始 鋳造工場の鋳物廃砂のセメント原料への再利用を開始
1995年	1月	廃棄物焼却炉を更新し、廃棄物の減量化と廃熱利用(蒸気)を拡大
	8月	省エネルギーを推進するため湖西工場にコージェネレーション設備を導入
1996年	4月	電動アシスト自転車「LOVE」を発売
	5月	「環境保全取り組みプラン(フォローアップ版)」を策定
	12月	相良工場にコージェネレーション設備を導入
1997年	3月	ワゴンR天然ガス自動車を開発
	5月	アルト電気自動車、エブリイ電気自動車を大幅に改良して発売
	10月	4サイクル船外機がシカゴオートショーで技術革新賞を受賞
	12月	「車の解体マニュアル」を発行し、代理店に配付
1998年	2月	大須賀工場にコージェネレーション設備を導入 「使用済み自動車リサイクル・イニシアティブ自主行動計画」を策定
	4月	ハンガリーの生産工場のマジャールスズキ社でISO14001の認証を取得
	7月	湖西工場でISO14001の認証を取得

1998年	10月	新型軽自動車で、リーンバンエンジン搭載車、LEVを発売 スズキ4サイクル船外機が2年連続で技術革新賞を受賞	
	12月	環境に配慮したパイプ曲げ加工技術を開発	
1999年	3月	二輪車用の新触媒を開発(スクーター「レッツII」に搭載) 「アルト」に低燃費ターボエンジン搭載車「エボ ターボ」を発売	
	5月	低燃費車 アルト「Scリーンバン」CVTを新発売	
	6月	「ワゴンR天然ガス(CNG)自動車」を新発売	
	8月	エブリイ電気自動車の新モデルを発売	
	9月	大須賀工場、相良工場でISO14001の認証を取得	
	10月	アルトのアイドリングストップシステム採用車を発売 「スズキ Pu-3コミュニティ」が東京モーターショー「ザ ベスト コンセプト カー」特別賞を受賞 電動アシスト自転車「LOVE(ラブ)」シリーズをフルモデルチェンジし発売	
	11月	インドのマルチ・ウドヨグ社でISO14001の認証を取得 有機溶剤を使用せずに超音波で洗浄する、環境に配慮した超音波卓上洗浄機「SUC-300H・600H」を新発売	
	12月	「エブリイ 天然ガス(CNG)自動車」を新発売 静かで振動の少ない4サイクル船外機「DF25」「DF30」を発売	
	2000年	1月	小型のバンパー破砕機を自社開発
		2月	スペインのスズキスペイン社でISO14001の認証を取得
		6月	カナダのカミ・オートモティブ社でISO14001の認証を取得
7月		電動3・4輪車「スズキ セニアカー」の輸送用パッケージが、日本パッケージングコンテストで「ロジスティクス賞」を受賞。	
10月		電動アシスト自転車「LOVE(ラブ)」をフルモデルチェンジし発売	
11月		3・4輪車「スズキ セニアカー」の輸送用パッケージが、世界パッケージングコンテストで「ワールドスター賞」を受賞	
2001年	12月	静かで振動が少ない大型4サイクル船外機「DF90」「DF115」を発売 豊川工場でISO14001の認証を取得	
	1月	国内の二・四輪工場の塗装工程での鉛使用を全廃	
	3月	バンパー破砕機の設置を全国に拡大	
	4月	技術・製品・製造・流通等の環境問題を担当する環境企画グループを新設 環境問題への取り組みを強化するため、これまでの環境問題審議会に替わり環境委員会を設置	
2002年	8月	埋立廃棄物を大幅に削減し、ゼロレベル化目標を達成	
	10月	GMと燃料電池技術分野で相互協力	
	1月	「Covie」がデトロイトモーターショーにおいて、米オートモティブ・ニュース誌の「コンセプトカー最優秀環境賞」受賞	

## 皆様のご意見、 ご感想をお寄せください。

「2002年 スズキ環境レポート」をご覧いただきまして  
誠にありがとうございます。

このレポートでは、四輪、二輪、特機製品に関する  
スズキの環境への取り組みについて、実績を中心にご報告しております。

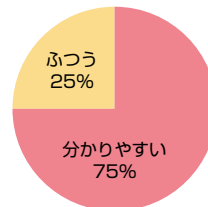
今後も本レポートを毎年発行し、皆様からのご意見、ご感想をもとに  
内容を充実させていきたいと考えております。

つきましては、次ページのアンケートにご記入の上、  
スズキ「環境企画グループ」までFAXにて  
ご返送いただきますようお願い致します。

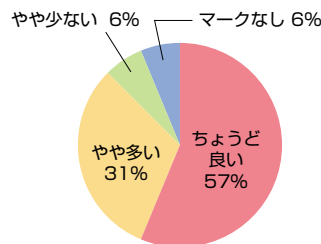
2001年版のアンケートの結果は以下の通りです。今後もより多くの皆様からのご意見・ご感想を頂き、より良い環境報告書にしていきたいと考えております。  
忌憚の無いご意見・ご感想をお待ちしております。

### アンケートの集計結果(2001年スズキ環境レポートについて)

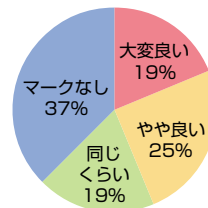
本レポートの分かりやすさは  
どうでしたか？



本レポートの掲載項目や  
データ量はどうでしたか？



本年度の環境レポートは昨年  
度に比べていかがでしたか？



**FAX : 053-440-2457**  
**スズキ(株) 環境企画グループ**

# 読者アンケート

## (2002年 スズキ環境レポート)

1 本レポートをどのようにお知りになりましたか？

- 新聞      • ホームページ      • 販売店      • その他(      )

2 本レポートの分かりやすさはどうでしたか？

- 分かりやすい      • ふつう      • 分かりにくい

3 本レポートの掲載項目やデータ量はどうでしたか？

- 多すぎる      • やや多い      • ちょうど良い      • やや少ない      • 少なすぎる

4 特に関心を持たれたのはどの項目ですか？(2001年版と併せてご覧ください。)

- ごあいさつ      • 環境マネジメント      • 設計・開発(四輪)      • 設計・開発(二輪)      • 設計・開発(特機)      • 生産・購買  
• 物流      • 市場      • 管理・全般      • 社会貢献      • 環境データ      • 環境取り組みの歴史

5 もっと詳しくお知りになりたいと思われた項目はありますか？(2001年版と併せてご覧ください。)

- ごあいさつ      • 環境マネジメント      • 設計・開発(四輪)      • 設計・開発(二輪)      • 設計・開発(特機)      • 生産・購買  
• 物流      • 市場      • 管理・全般      • 社会貢献      • 環境データ      • 環境取り組みの歴史

6 今後追加を望まれる情報がありましたら具体的にお聞かせください。

--

7 本年度の環境レポートは昨年度に比べていかがでしたか？

- 大変よい      • やや良い      • 同じくらい      • やや悪い      • 非常に悪い

8 スズキの環境への取り組みについてどうお感じになりましたか？

--

9 環境への取り組みでスズキに何を求めになりますか？ 具体的にお聞かせください。

--

10 その他ご意見ご感想、スズキへの要望等ございましたらご記入ください。

--

11 ご協力ありがとうございました。最後にあなた自身についてお聞かせください。

お名前 :	年齢 :	性別 : 男性 女性
ご住所 : 〒		
ご職業・勤務先 :		
部署・役職名 :		

FAX : 053-440-2457  
スズキ(株) 環境企画グループ

## 会社概要

◆ 社名	スズキ株式会社	◆ 主要製品	二輪車・四輪車・船外機・発電機・汎用エンジン・電動車両・住宅
◆ 設立	1920年(大正9年)3月	◆ 主な事業所	本社・本社工場：静岡県浜松市 湖西工場：静岡県湖西市 磐田工場：静岡県磐田市 豊川工場：愛知県豊川市 大須賀工場：静岡県小笠郡大須賀町 相良工場：静岡県榛原郡相良町 東京支店：東京都港区 横浜研究所：神奈川県横浜市 都田研究所：静岡県浜松市
◆ 資本金	1,197億3,608万円 (2002年3月末現在)		
◆ 代表者	取締役会長 鈴木 修 取締役社長 戸田 昌男		
◆ 従業員数	14,260人(2002年4月1日現在)		
◆ 売上高	連結：1兆6,683億円 単独：1兆3,202億円(2001年度)		

発行部署・お問い合わせ先：

### スズキ株式会社 環境企画グループ

静岡県浜松市高塚町300  
TEL：053-440-2859 / FAX：053-440-2457

発行：2002年9月

本資料はスズキホームページからもご覧いただけます。  
<http://www.suzuki.co.jp/>

